

2024年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社ソフィアホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 飯塚 秀毅
(コード番号 6942 東証スタンダード)
問 い 合 せ 先 取締役 兼 経営企画室室長 藤田 裕之
(TEL : 045-548-6205)

減損損失（特別損失）の計上及び通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社グループは、2024年3月期第4四半期連結会計期間において、減損損失（特別損失）を計上しました。また、2023年5月15日に公表いたしました通期連結業績予想と実績値との間で差異が生じたのでお知らせいたします。

1. 減損損失（特別損失）の計上について

2024年3月期第4四半期連結会計期間において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、2024年3月末に不採算の調剤薬局に係る店舗の有形固定資産、ソフトウェア及び調剤薬局運営会社の買収時に認識したのれんに関する減損損失 68 百万円を特別損失に計上しました。

2. 通期業績予想と実績値との差異

2024年3月期通期連結業績予想と実績値との差異（2023年4月1日～2024年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益又は純損失
前回発表予想 (A)	8,797	200	189	△5	△1円86銭
今回実績値 (B)	9,031	236	173	△100	△33円50銭
増減額 (B-A)	234	36	△16	△95	
増減率 (%)	2.7%	18.0%	△8.5%	—	
(ご参考) 前期実績 2023年3月期	9,422	368	399	21	7円85銭

通期連結業績予想と実績値の差異の理由

2024年3月期通期の連結営業利益につきましては、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が解除されたことによる受診患者数の増加により、調剤薬局及びその周辺事業の業績が想定を上回ったことから、前回発表の予想数値を上回りました。一方で、経常利益につきましては、昨年実施した新株予約権による資金調達、当社が4年間で想定していた新株予約権の行使による資金調達が前倒しにて進んだことを受け、新株予約権行使に係る費用を計上したことにより前回発表の予想数値を下回りました。また、上記1.に記載のとおり減損損失 68 百万円を特別損失に計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表の予想数値を下回りました。

以 上